

# 2023 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」			
題名・副題	トンボのヤジロバーと小鳥だるまを作ってバランス実験			
月日・時間	2023年7月2日(日) 10:00~12:00			
開催場所	はまぎん こども宇宙科学館 1階・会議室			
部会・講師名	生物部会 武澤研二	参加数	12名	講師数 5名
写真・画像				
	2台に跨り体を左右に寄せて体重計シーソー		好きな動物の起き上がり小法師を作った	
				
	自由に塗ったトンボのヤジロバーの翅を調整中		歩く実験で重心移動を実感しました	
成果解説	<p>この教室は、ヤジロバーや起き上がり小法師の工作と体重計を使った重心移動や歩く実技で重心の働きとバランスの大切さを学ぶ体験授業です。</p> <p>体感実験で「歩く」時の重心移動を実感しました。2台の体重計に乗って体を左右に寄せる体感実験「体重計シーソー」では自身の重心移動を体重計を見て確かめました。「小鳥だるま」の工作ではワッシャーの錘を付けたとたんに起き上がり小法師になってちょっとびっくりの重心移動効果を確認しました。好きな、身近の野生動物のシールを貼る自作の起き上がり小法師も楽しく作りました。「トンボのヤジロバー」工作は、クリップの錘で重心を下げ、翅の位置も工夫してバランスを取り全員がヤジロバーに出来ました。自由に色塗りした自作トンボのヤジロバーも楽しく作りました。動物は餌を探す、天敵から逃げる、巣に餌を運び、仔を育てるなど、日々生きるため、命を繋ぐため移動すること、そのために多様な自然環境が大切であることを学びました。地球温暖化により「早くなった春」の生き物のつながりへの影響を考えました。「これからも、動物たちがくらしでゆけるよう、自然環境をたいせつにしましょう」とメッセージを伝えました。ほとんどの参加者から「楽しい」との感想を得ました。</p>			